

さわやかだより

大腸がん検診を受けましょう！

～大腸がん検診週間のお知らせ～

大 腸がんは、大腸（結腸・直腸）に発生するがんで、良性のポリープががん化して発生するものと、正常な粘膜から直接発生するものがあります。

40 歳くらいからかかる人が増えますが、早期の段階では自覚症状はほとんどありません。

洞爺湖町の検診でも毎年がんが発見されています。早期に発見し治療すれば95%以上は治療できるがんなので、症状がなくても年1回の便潜血検査を受けましょう。



検診方法

自宅で2日分の便をとるだけの簡単な検査です。便に血が混じっている場合、痔やポリープ、がんの疑いがありますので、大腸内視鏡検査などの詳しい検査を受ける必要があります。



受診時期

町では、令和4年1月27日～2月10日までを「大腸がん検診週間」として、皆さんに検診受診を勧めています。

健康福祉センターで受診する方法と、医療機関で受診する方法の2つがあります。医療機関では、洞爺協会病院・洞爺温泉病院・石田内科胃腸科・峰村内科クリニック・ひじり在宅クリニックで受診可能ですので、直接、医療機関へ申し込みしてください。

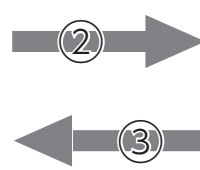
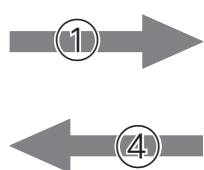
1月の乳・子宮がん検診、2月の特定健診を受診する人は、他の検診もあわせて受診可能です。



健康福祉センターで受診する場合

■受診の流れ

- ①電話などで申し込み（1月26日（水）まで）
- ②問診票、検査キットを受け取る（1月31日発送予定）
- ③自宅で便を採取し、問診票と一緒に提出（2月10日（木）まで）
- ④提出後、1ヵ月ほど後に郵送で結果をお知らせ



検査キット

※申込先 健康福祉センター（☎76-4006）

※提出先 健康福祉センター、洞爺総合支所、洞爺湖温泉支所



結果が陽性＝便に血が混ざっている場合

痔のせいだと自己判断したり、何度も便潜血検査を繰り返し受診して様子を見ることは間違いです。他に気になる症状がなくても、早めに精密検査をお受けください。

大腸内視鏡検査では、肛門から内視鏡を入れて、大腸の中に異常がないかを調べます。痛みなど不安な人は、鎮静剤を使用して検査を行う病院もありますので、詳しくは医療機関に問い合わせてください。



検診のお知らせ

町では、「特定検診・介護予防検診」「乳・子宮・大腸がん」検診も受付中です。希望する人は、今月の各戸配布を確認し、早めに申し込みしてください。

問合せ 健康福祉センターさわやか（☎76-4006）